

情報システム用設備に関する ガイドライン説明会 ～JEITA ITR-1001C最新情報の解説～

- 主 催：情報システム用設備専門委員会
- 担当部署：インダストリ・システム部
- 参加者数：約80名

概 要

情報システム用設備専門委員会では、「情報システムの設備ガイド（JEITA ITR-1001C）」の改正を行いました。

近年、情報システムにおいては「災害や障害等」のリスク対応、安定稼動及び業務の継続が求められており、

今回、情報システムの設備面から同問題を起こさない（最少の影響にとどめる）ための提言を盛り込み、概要・ポイント等について、下記のとおり各章担当者から説明を行いました。

プログラム

○開会挨拶

情報システム用設備専門委員会 委員長 馬場敬博 氏

○Ⅰ章. Ⅷ章. 情報システム等の情報設備に対する事業継続計画（BCP）の策定

日本アイ・ビー・エム（株） 池上忠見 氏

○Ⅷ章. 建物の環境及び構造・機能

三菱電機インフォメーションテクノロジー（株） 前田省吾 氏

○Ⅲ章. コンピュータ室・データ等保管室

ユニアデックス（株） 小松 広 氏

○Ⅳ章. 電源室

NECフィールディング（株） 車 章夫 氏

○Ⅴ章. 空調調和設備

富士通ネットワークソリューションズ（株） 嶋田庄蔵 氏

○Ⅵ章. サーバ室

東芝ソリューション（株） 加藤哲生 氏

○Ⅶ章. 事務室

東芝ソリューション（株） 加藤哲生 氏

○質疑応答

○閉会挨拶

情報システム用設備専門委員会 副委員長 平塚文彦 氏

